

みらいトピックス



1 貧困をなくそう



2 飢餓をゼロに



3 すべての人に健康と福祉を



4 質の高い教育をみんなに



5 ジェンダー平等を実現しよう



6 安全な水とトイレを世界中に



7 エネルギーをみんなにそしてクリーンに



8 働きがいも経済成長も



9 産業と技術革新の基盤を作ろう



10 人や国の不平等をなくそう



11 住み続けられる町づくりを



12 つくる責任つかう責任



13 気候変動に具体的な対策を



14 海の豊かさを守ろう



15 陸の豊かさを守ろう



16 平和と公正をすべての人に



17 パートナーシップで目標を達成しよう

地域の活動が、SDGs につながっています。

本店に豪雪対策本部を設置



当JAは1月10日、県内の積雪が例年を上回るペースとなっていることから、奈良寧組合長を本部長とする「令和6年豪雪対策本部」を本店に設置しました。

当JA管内では、年末年始の大雪により、りんごの枝折れやパイプハウスなどの農業用施設が倒壊する被害が発生しており、今後も被害の拡大が予想されることから、情報収集や被害防止と対策支援のため設置しました。

りんご園地や野菜ほ場の消雪遅れによる春作業の遅れも懸念されるため、最初の支援対策として融雪剤購入費の一部助成を実施することとし、1月下旬に申し込み受付を開始します。

奈良寧組合長は「記録的な豪雪による被害は、今後も拡大すると思われるため、被害の未然防止と支援の充実に努めていきたい」と話しました。



豪雪対策本部を設置した本部長の奈良寧組合長(右)と小山内忠道営農購買担当常務(左)

